



「こんにちは 市長です」

12月15日号

11月21日(日)の朝、早起きして「2021上州八王子丘陵ファントレイル in OTA」の開会式に出してきました。ジョギングの服装で行ったせいか「24 kmコース走りますか」とからかわれました。山を走るなんてとんでもない。格好だけです。絶好のジョギング日和、遠くは青森から、もちろん地元からも千人を超えるランナーが集りました。当時、太田青年会議所(太田JC)の理事長だった渡辺さんに「市民向けに、流行のトレイルランをやってみない?」と投げ掛けたら「いいっすよ、やりましょう」と快諾?してくれました。楠木さんという先達を見つけてトレイルランが始まりました。コロナで一時休止しましたが今回でもう6回目。参加者の募集やコースの整備、スポンサー探しなど全て太田JCのOB・現役がやっています。「大変ですよ」なんて言いながら、大勢の参加者を前に満足げでした。「観客民主主義」と私は言うのですが、グラウンドでプレーする行政に対して観客席からあれこれ声高に叫ぶだけでは市民が主役のまちづくりはできない。市民が手作りのトレイルランは大成功でした。

今、「自分ごと化会議」なるものを行っています。無作為で抽出された高校生から私と同じ年の方まで幅広く参加してくれています。テーマは「地域コミュニティ」。自分・地域・行政の役割について課題や解決策を考えていきます。会議のまとめは来年2月、楽しみです。

今年最後の広報となりました。皆さん、どうぞよいお年を。(12/2 記)